

平成18事業年度

決算報告書

自：平成18年4月 1日

至：平成19年3月31日

国立大学法人愛知教育大学

平成18年度 決算報告書

国立大学法人 愛知教育大学

(単位:百万円)

区分	予算額	決算額	差額 (決算 - 予算)	備考
収入				
運営費交付金	5,306	5,421	115	(注1)
施設整備費補助金	173	207	34	(注2)
補助金等収入	26	26	0	
国立大学財務・経営センター施設費交付金	35	35	0	
自己収入	2,566	2,567	1	
授業料、入学料及び検定料収入	2,527	2,517	10	(注3)
雑収入	39	50	11	
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	53	110	57	(注4)
目的積立金取崩	42	115	73	(注5)
計	8,201	8,481	280	
支出				
業務費	6,347	6,143	204	
教育研究経費	6,347	6,143	204	(注6)
一般管理費	1,567	1,515	52	(注7)
施設整備費	208	242	34	(注8)
補助金等	26	26	0	
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	53	94	41	(注9)
計	8,201	8,020	181	
収入 - 支出	0	461	461	

予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金収入については、前事業年度繰越額を使用したため、予算金額に比して決算金額が115百万円多額となっています。
- (注2) 施設整備補助金収入については、予算段階では決定していなかった機関補助の追加決定により、予算金額に比して決算金額が34百万円多額となっています。
- (注3) 授業料、入学料及び検定料収入については、平成19年度入学志願者の減及び入学者の減により、予算金額に比して決算金額が10百万円少額となっています。
- (注4) 予算段階では予定していなかった国等からの受託研究等の獲得に努めたため、予算金額に比して決算金額が57百万円多額となっています。
- (注5) 目的積立金取崩収入については、予算段階では予定していなかった取崩の追加決定により、予算金額に比して決算金額が73百万円多額となっています。
- (注6) 業務費については、教育研究経費において経費の節減に努めたため、予算金額に比して決算金額が204百万円少額となっています。
- (注7) 一般管理費については、経費の節減に努めたため、予算金額に比して決算金額が52百万円少額となっています。
- (注8) (注2)に示した理由により、予算金額に比して決算金額が34百万円多額となっています。
- (注9) (注4)に示した理由により、予算金額に比して決算金額が41百万円多額となっています。